

川上校区のすてきなポイント

川上校区は佐賀市北西部に位置し、山麓部はミカン、平坦部は、米・麦・花卉類などの生産が盛んな純農村地帯であるとともに、歴史的には、古代（縄文、弥生、古墳、奈良時代）から栄え、それを物語る数々の史跡類が散在し、訪れる人に歴史のロマンを感じさせる地域でもあります。

また、地理的条件にも恵まれ、川上（嘉瀬）川の清流や筑紫山麓から見下ろす雲仙岳や有明海、佐賀平野の風景は、多くの来訪者に感動や癒しを与えるに十分な眺望であります。

駐車場のご案内

今回は「かわでん」さんのご好意により
駐車場を使わせていただいております。



ゆっつら〜と川上 お散歩マップ

およその距離 約5km
所要時間 2時間程度

川上フットパスコース

川上校区まちづくり協議会

お問合せは
川上校区公民館 TEL 0952-62-5775

自然豊かな早春の川上路を のんびり散策しましょう!

川上フットパスコース

①船塚古墳

県下最大の前方後円墳で、3段の墳丘からなっています。当時は周濠があり、7つの小塚（陪塚：家来の墳墓）が今でも残っています。築造は5世紀後半といわれています。



船塚古墳

②24年の山津波・みそごろ石

昭和24年8月17日早朝、ジュデス台風による豪雨で山津波が発生。横馬場部落を押し流し、死者18名を出し一帯は岩石の原となりました。また、その爪跡が残っています。



みそごろ石

④男女神社参道

昭和20年代まで、一の鳥居から3kmに及ぶ参道は、参拝者の風除けや神社の補修用としての松の並木が生い茂っていましたが、20年代後半にミカンへの改植が進むと共に切り倒されました。



男女神社参道

⑤横馬場・光明寺跡

光明寺が現存していた頃、取り囲むように多くの末寺が立ち並び、東西に通じる道路を横馬場、南北に通じる道路を縦馬場と呼び、道路名がそのまま地名となりました。

光明寺は、男女神社の神宮寺として栄えました。



光明寺跡入口

③男女神社

ご祭神は、伊ざなぎの尊と伊さなみの尊の男女の神様を祀ってある事から、縁結びや商売繁昌の神として昔から信仰されています。今山の合戦で戦火に遭ったが承応2（1654）年、佐賀藩主、小城藩主の手で再建されました。

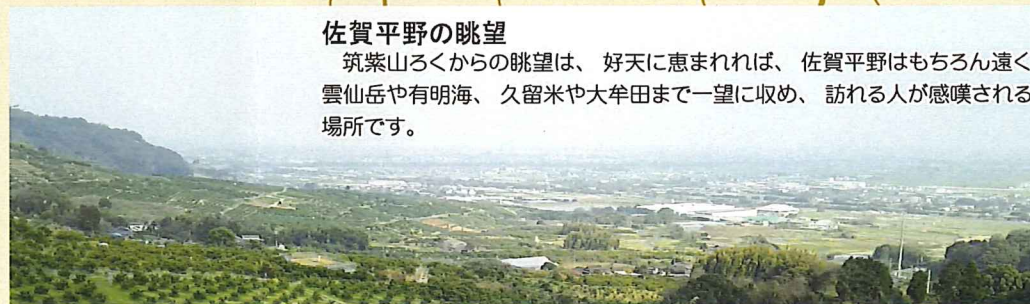


男女神社本殿



佐賀平野の眺望

筑紫山ろくからの眺望は、好天に恵まれれば、佐賀平野はもろろん遠く雲仙岳や有明海、久留米や大牟田まで一望に収め、訪れる人が感嘆される場所です。



かわでん
駐車場